

栃木中央地域地域予算提案事業一覧

実施 年度	事業名	地域課題	内 容
H28	重伝建地区休憩施設設置事業	重伝建地区の観光客の増加が見込まれるが、休憩施設がない	ベンチを設置する。
	交通安全対策事業	危険な道が多い 自転車に関するルール違反に対する罰則が厳しくなった	スタントマンによる自転車交通安全講習会（小学校）を開催する。
	観光用記念撮影パネル設置事業	次世代に地域（蔵の街）の歴史や文化を継承する必要がある	観光館等への顔出し人形（パネル）を設置する。
	巴波川沿岸修景事業	巴波川沿岸の擬木の破損が目立つ箇所が多数あり、美観を損ねている	巴波川の擬木を設置し直す。
H29	栃木中央地域花と緑のまちづくり事業	花壇の土が砂利混じりで植栽に適さない場所がある 公園内の樹木（高木）や植込み、芝生にも剪定等が必要な場所がある	公園の花壇の土を入れ替える。 公園内の樹木（高木）や植込みを剪定する。
	交通事故防止対策事業	危険な道が多い 自転車に関するルール違反に対する罰則が厳しくなった	スタントマンによる自転車交通安全講習会（中学校）を開催する。
	栃木城址の魅力再発見事業	市民の方に知られていない地域遺産（資源）がある	栃木城址公園の入口に説明看板を設置する。 栃木城址の小学生向けのリーフレットを作成し、各小学校に配布する。
	市の花「アジサイ」が咲き誇るまちなみ形成事業	H27. 9月の関東・東北豪雨により、太平山を中心に花の株が大きな被害を受けた	アジサイの花の株の補植を行う。
	あいさつリーダー運動スタートアップ事業	地域の子もたちや住民どうしが気軽にあいさつを交わす場面が少なくなっている	「あいさつリーダー」を任命し、時間と場所を決めてあいさつの実践運動を行うための啓発グッズの製作。

H30	公園遊具整備事業	街なかの公園に子どもが安全に遊べる遊具がない	第二公園内に小さな子どもでも遊べる安全な遊具を整備する。
	観光案内誘導サイン整備事業	栃木駅北口から旧市内市街地への案内がわかりづらい	栃木駅北口から栃木大通り室町交差点までのキュービクルカバーに、「街しるべ」及び「誘導看板」を設置する。
	栃木駅北口誘導サイン整備事業	栃木駅北口から旧市内市街地への案内がわかりづらい	栃木駅北口総合案内板の「〇〇方面」等の看板を付け替える。 栃木駅北口駅前広場内に誘導サインの看板を設置する。
	交通安全対策事業	危険な道が多い 自転車に関するルール違反に対する罰則が厳しくなった	スタントマンによる自転車交通安全講習会（中学校）を開催する。
R1	蔵の街広場整備事業	地元民や観光客が気兼ねなく休める場所が不足している	蔵の街広場にテーブル・ベンチ・車止めを設置、既存のベンチを改修する。 四阿（あずまや）壁面の観光案内板を改修する。 樹木を剪定する。
	地域遺構看板設置事業	中央地域の遺構を示す看板が無く、伝統文化が十分に継承されていない	遺構を示す看板を設置する。
	交通安全対策事業	危険な道が多い 自転車に関するルール違反に対する罰則が厳しくなった	スタントマンによる自転車交通安全講習会（中学校）を開催する。
R2	交通安全対策事業	危険な道が多い 自転車に関するルール違反に対する罰則が厳しくなった	スタントマンによる自転車交通安全講習会（中学校）を開催する。
R3	災害ガイドブック作成事業	災害が近づいている時や、被災した後に参考となる資料がない	災害マニュアルや事例等をまとめたガイドブックを作成し、配布する。 部数：20,000部（栃木中央地域全戸配付）
	災害の記憶事業	市民の防災意識が低い	災害特集番組の制作し放送する。 概要：とちぎケーブルテレビにて特集番組（15分×7回） 災害特集番組のDVD（150枚）を作成し配付する。 DVD配付内訳：各自治会61枚、公共施設14枚、貸出用50枚、予備25枚
	交通安全対策事業	危険な道が多い 自転車に関するルール違反に対する罰則が厳しくなった	スタントマンによる自転車交通安全講習会（中学校）を開催する。